

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標	イラク共和国アルビル州における小学校の教育環境の改善
(2) 事業内容	<p>【ガラワンホワロ村小学校以外の6校の事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業実施最終調整会議 6月8日—6月12日 6月7日の事業承認後、入札準備の最終調整のため、アルビル州教育局担当者及び同局エンジニアとの会議を行った。 6月8日：アルビル州教育局に事業開始について通知。 6月9日—6月12日：事業対象地再訪問。アルビル州教育局エンジニア・チーフとの最終打ち合わせ。事業対象校の工事計画に変更がないことを確認。 ・ 入札期間 6月13日—6月26日 業者組合に所属している業者の中からランダムに5業者を抽出（なお、ハンダ小学校については3業者を抽出）し、PWJアルビル事務所にて入札書類の配布および入札を実施した。開封は、入札委員会（アルビル州教育局エンジニア、PWJエンジニア、PWJスタッフ）が実施し、提出された金額の確認と今後の予定を発表して解散した。 ・ 入札結果分析 6月26日—6月28日 提出された見積の精査と、業者の経験を確認した。東京事務所への報告と承認後、一番低い価格を提示した業者が落札した。なお、シサワ村小学校とシナワ村小学校については、現地教育局/PWJの見積価格より低い金額を提示した2業者の内、より現地教育局/PWJの見積価格に近い現実的な金額を提示した2番目に低い価格の業者が落札した。 ・ 入札結果発表 7月1日 ・ 業者との契約 7月3日 ・ 業者への事業地引渡 7月7日—7月10日 ・ 工事開始日 7月10日 ・ 工事進捗 8月25日現在（「(3) 達成された効果」を参照） <p>【ガラワンホワロ村小学校の事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業実施最終調整会議 7月14日—7月16日 7月14日の事業変更承認後、入札準備の最終調整のため、アルビル州教育局担当者及び同局エンジニアとの会議を行った。 7月14日：アルビル州教育局に事業開始について通知。 7月14日—7月16日：事業対象地再訪問。アルビル州教育局エンジニア・チーフとの最終打ち合わせ。事業対象校の工事計画に変更がないことを確認。 ・ 入札期間 7月17日—7月30日 業者組合に所属している業者の中からランダムに3業者を抽出し、PWJアルビル事務所にて入札書類の配布および入札を実施した。開封は、入札委員会（アルビル州教育局エンジニア、PWJエンジニア、PWJスタッフ）が実施し、提出された金額の確認と今後の予定を発表して解散した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・入札結果分析 8月1日—8月6日 提出された見積の精査と、業者の経験を確認した。東京事務所への報告と承認後、一番低い価格を提示した業者が落札した。 ・入札結果発表 8月7日 ・業者との契約 8月10日 ・業者への事業地引渡 8月14日 ・工事開始日 8月17日 ・工事進捗 9月1日現在（「(3) 達成された効果」を参照） <p>【工事進捗の遅れについて】</p> <p>一部の工事に遅れが出ている。イラクでは、建設に使用する資材を住宅建設省が指定する研究所で検査し、通過する必要があるため、業者が購入した資材をサンプリングしたものを研究所に送り、検査を受けなければならない。アルビル州にはこうした検査研究所は1施設しかなく、検査に時間を要している。アラブカンド村小学校、ペイマン小学校、シャウネム小学校も基礎工事に使用する砂や砂利、鉄筋などの検査結果が出るまでに予定よりもかなりの時間がかかったため、工事の進捗に2週間程度の遅れが出ている。</p>
(3) 達成された効果	<p>【工事進捗】[以下の%であるが、(e)については9月1日現在の工事達成率。その他6校については、8月25日現在の工事達成率。]</p> <p>(a) アルビル市バハール地区ハンダ小学校 増築工事： 25% 基礎工事、1階教室の組積工事、1F 通路柱の打設工事完了。</p> <p>(b) ダスティハウレア郡アラブカンド村小学校 増築修復工事： 増築工事 8% — 基礎打設工事完了。 修復工事 15% — 既存校舎の壁・飲料水用配水管補修完了。 トイレ修復開始。</p> <p>(c) シャクラワ郡シャウイス村ペイマン小学校 増築修復工事： 6% 基礎掘削工事及び基礎をコンクリートで固める作業完了。</p> <p>(d) シャクラワ郡シサワ村小学校 増築修復工事： 増築工事 13% — 基礎打設工事完了。基礎組積作業開始。 修復工事 12% — 電気配線補修工事ほぼ完了。</p> <p>(e) シャクラワ郡バセルマ地区ガラワンホワロ村小学校 修復工事： 5% 教室ドア枠除去。床タイル敷設準備開始。</p> <p>(f) シャクラワ郡シナワ村小学校 建設工事： 11% 基礎掘削工事および基礎打設工事完了。</p> <p>(g) アルビル市バダワ地区シャウネム小学校 増築工事： 7% 基礎掘削工事及び基礎をコンクリートで固める作業完了。</p>

(4) 今後の見通し	一部の工事が計画どおり進捗していない理由として、行政が指定する研究所での建設資材検査の遅延があげられる。この問題への対応策を模索するため、PWJは、アルビル州教育局担当者と同局エンジニアと話し合いを持った。その結果、建設資材検査の代替機関として、行政が指定する研究所以外に、サラ・アルディーン大学の研究所で検査を受けてもよいとの合意を同局エンジニア・セクションから得ることができた。サラ・アルディーン大学の研究所での検査結果は最長でも1週間で出するため、同局エンジニア・セクションから合意を得てからは、サラ・アルディーン大学の研究所で検査を受けるように業者に薦め、実施している。このため、今後は予定どおり事業を実施できる見込みである。工期については、研究所での検査に時間を要する可能性等を考慮し、余裕をもたせているが、これまでの遅れの事業終了時期への影響については、未だ判断が難しいため、引き続き進捗管理をしながら注視していく予定である。
------------	---

3. 事業管理体制、その他	
(1) 特記事項	特になし。

中間報告書記載日：平成23年9月6日

団体代表者名：特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

代表理事 大西 健丞 (印)

【添付書類】

事業内容、事業の効果に関する写真